**官民境界確定協議書（２部提出）チェックリスト**

**１　官民境界確定協議書（別記様式第４号）**

　　□　糊付け

　　□　袋綴じ

　　□　確定地所有者全員が実印で割印（□表　□裏）

　　□　市有地の種類

（□市道　□市有道路　□法定外公共物（里道、水路）　□その他）

　　＊市有地が有地番の場合

　　　□　市有地の地番

　　□　確定地のすべての地番（□一部確定の有無）

　　□　立会年月日

　　□　確定年月日（□日付は空欄とすること）

　　□　甲の肩書　確定箇所が市道敷き・・・・□市道管理者

確定箇所が市有道路敷き・・□市有道路管理者

確定箇所が里道、水路敷き・□法定外公共物管理者

　　□　確定地の所有者全員（□住所　□氏名又は名称　□実印で押印

□全部事項証明書、印鑑登録証明書と一致）

＊申請時と確定時と所有者が異なる場合

□変遷資料を添付

**２　印鑑登録証明書（代表者事項証明書）**

　　□　確定地の所有者全員分

□　法人の場合は代表者事項証明書も必要

　　□　正本１部、副本には写し

　　□　発行年月日（□概ね３箇月以内）

　　□　貼付の場合は割印

**３　官民境界確定承諾書**

　　□　承諾者（□住所　□氏名　□押印（認印可）　□法人は代表者印）

　　□　承諾者は登記情報と突合

　　　□　相違する場合は、その変遷がわかる資料を添付

　　□　相続人代表（□「被相続人●●●●相続人代表」の記載）

　　　□　相続関係説明図を添付（□記名　□押印）

　　□　自治会長名（□「◆◆町自治会長」の記載　□職印）

　　□　その他（□農業組合　□水利組合　□土地改良区　□国、県、市等職員）

**４　位置図**

　　□　方位

　　□　縮尺（１／１５００～１／２５００程度）

　　□　確定箇所の着色（□確定地を黄色　□確定箇所を赤線）

**５　公図**

　　□　原本又は法務局備付の公図を転写（□発行後３箇月以内）

　　□　確定箇所が字界、大字界の場合は隣接公図

　　□　公図が複数になる場合は合成公図（□接合線）

　　□　確定箇所の着色（□確定地を黄色　□確定箇所を赤線）

　　＊公図を転写した場合

　　　□　法務局名

　　　□　転写日

　　　□　転写者（□記名　□押印）

　　＊登記情報提供サービスの場合

　　　□　取得日

　　　□　記名

　　　□　押印

□　公図訂正の場合は訂正後の公図

**６　現況平面図**

　　□　方位

　　□　縮尺（原則として１／２５０～１／５００）

　　□　確定箇所（□地番　□所有者）

　　□　隣接箇所（□地番　□所有者）

　　□　対側箇所（□地番　□所有者）

　　□　市有地の種類（□市道名　□市有道路　□里道　□水路　□その他）

　　□　官民境界確定線（□赤線）

　　□　横断線

　　□　引照点

　　□　各測点名

　　□　各点間距離

　　＊既確定がある場合

　　　□　既確定線（□緑線　□確定年月日　□確定番号）

　　□　測量年月日、図面作成年月日

　　□　測量者（□資格　□氏名　□押印）

**７　横断面図**

　　□　縮尺（原則として１／５０～１／１００）

　　□　確定箇所（□地番　□所有者）

　　□　対側箇所（□地番　□所有者）

　　□　市有地の種類（□市道名　□市有道路　□里道　□水路　□その他）

　　□　官民境界確定線（□赤線）

　　□　幅員、引照距離

＊既確定がある場合

　　　□　既確定線（□緑線　□確定年月日　□確定番号）

　　□　測量年月日、図面作成年月日

　　□　測量者（□資格　□氏名　□押印）

**８　隣接土地一覧表**

　　□　市名、町名、字名

　　□　確定地（□地番　□地目　□地積　□所有者　□黄色着色　□備考欄に確定地）

　　□　確定地の隣接地（□地番　□地目　□地積　□所有者）

　　□　確定地の対側地（□地番　□地目　□地積　□所有者）

　　□　法務局名又は登記情報提供サービス

　　□　調査日（□３箇月以内）

　　□　調査者（□記名　□押印）

**９　測点図及び座標リスト**

　　□　方位

　　□　縮尺（原則として１／２５０～１／５００）

　　□　引照点

　　□　座標値

　　□　各点間距離

　　□　境界標の種別（鋲、プレート、コンクリート杭、プラスチック杭等）

　　□　測量年月日、図面作成年月日

　　□　測量者（□資格　□氏名　□押印）

**１０　引照点詳細図又は写真**

　　□　詳細図

　　□　写真

◆この用紙はあくまでもチェックリストであり、協議書作成の際、官民境界申請様式

に記載の別表第２をご確認の上、不明点は予め管理課へご確認ください。